

ボルバートは15～17年3連覇中のボルバートが今度は参戦。この狙いのローテーションは昨年同様だが、その昨年がこの年もまた初黒星。レース4回目に舞台適性一番は間違いないがもう9歳。今年は強敵多く、勢い目立つのは今夏大阪二六のオーブン快勝ボスジラ・

ボンデザール。距離適性では
2年前のダイヤモンドジマ^①、今年
のダイヤモンド^②、(3)着メイ
ショウテンゲン・オセアグレ
イト、万葉S^③庄勝タガノデイ
アマンテ。地力で勝るシルヴ
アンシャーは距離こなせば。

【1】オーシャンビュー「着なら
○伊藤伸師『前走は大外枠で終
始外に回されてしまった。中1
週だが大きなダメージもないの
でここを使うことに。格上挑戦
となるし、距離もこなせるかは
未知数だが、道中じっくり運ん

でどれだけ脚を使えるか。
②シルヴァン・シャー〔上位可〕
○兼武助手॥前回は展開が向か
なかつたが、久々のわりに頑張
った。短期放牧を挟み、先週コ
ースでしっかりと追つたので今
週は坂路でサッとした。春の天皇賞
はぶつけがこたえただけで、
長丁場にも対応できるスタミナ

は備えているチャンスは十分。
③ボンデザール〔闇〕
○堀師＝直前は微調整だが、十分に振り込んできたし、前走より体も少し絞れている。落ち着きもあり今回は一段階上の仕上げで臨めそう。輸送があるので当日の心身のまとまりが鍵となるが、この距離は合うと思つ。

たし、障害練習。モノの使い方が良い。ぶりにいい状態。⑦メインショウテ ○東田助手／前を取りにいってた。以前より成間違いないし、るほどいい。こ

【7】メイショウテンゲン「見直し」
○東田助手「前走はボジションを取りにいってチグハグになつた。以前より成長しているのは間違いないし、距離もあればあるほどいい。この距離で氣分良

